

信用保証に関する金融機関アンケート調査結果の概要 (2024年度上期調査)

定例調査

中小企業金融の動向を把握し、信用補完制度の円滑な運営に資するため、以下の各項目について調査を実施

【中小企業向け貸出】

○中小企業向け貸出D.I.は、2.4と横ばい、3期連続でプラス。
次期見込みは2.6と横ばい。

【信用保証付貸出】

○信用保証付貸出D.I.は、▲5.6とやや低下し、2期連続でマイナス。
次期見込みは▲6.6と更に低下。

【信用保証付貸出における条件変更】

○条件変更D.I.は、18.8と低下したものの、9期連続でプラス。
次期見込みは16.0と更に低下。

【金融機関から信用保証協会への代位弁済請求】

○代位弁済D.I.は、26.2とやや低下したものの、10期連続でプラス。
次期見込みは23.0と更に低下。

特別調査

アフターコロナにおける信用保証付貸出の取組み等について調査を実施

【今後の中小企業向け貸出の取組方針、経営課題の早期把握・対応等】

○今後の中小企業向け貸出の取組方針については、「信用保証付貸出を重視」と回答した割合が70.9%となっており、金融機関業態別にみると、協同組織金融機関では約8割となっている。

○経営課題の早期把握・対応を行うことが多い信用保証付貸出先については、「決算書等により売上や利益の悪化を把握した企業」(65.6%)が最も多く、次いで「コロナ禍前から業況不芳が続いている企業」(61.7%)となっている。

○信用保証付貸出先の経営課題を早期に把握し、対応していくために、信用保証協会と連携した主な取組みについては、「外部専門家派遣制度を活用した経営支援」(57.5%)が最も多くなっている。

＜お問い合わせ先＞

株式会社日本政策金融公庫 中小企業事業本部 保険企画部 保険情報室 保険分析グループ (担当：城所、今泉、大羽、岩松)

TEL: 03-3270-2384 FAX: 03-3242-0033

<調査の要領>

調査時点	2024年4月
調査方法	郵送またはWeb(電子帳票のダウンロード)による記名式アンケート調査
調査対象	267の金融機関(都市銀行5、地方銀行62、第二地方銀行37、信用金庫131、信用組合32) (信用金庫および信用組合については各々一定額以上の保証債務残高を有する金融機関)
回答数	253の金融機関(都市銀行5、地方銀行57、第二地方銀行33、信用金庫128、信用組合30)
回答率	94.8%

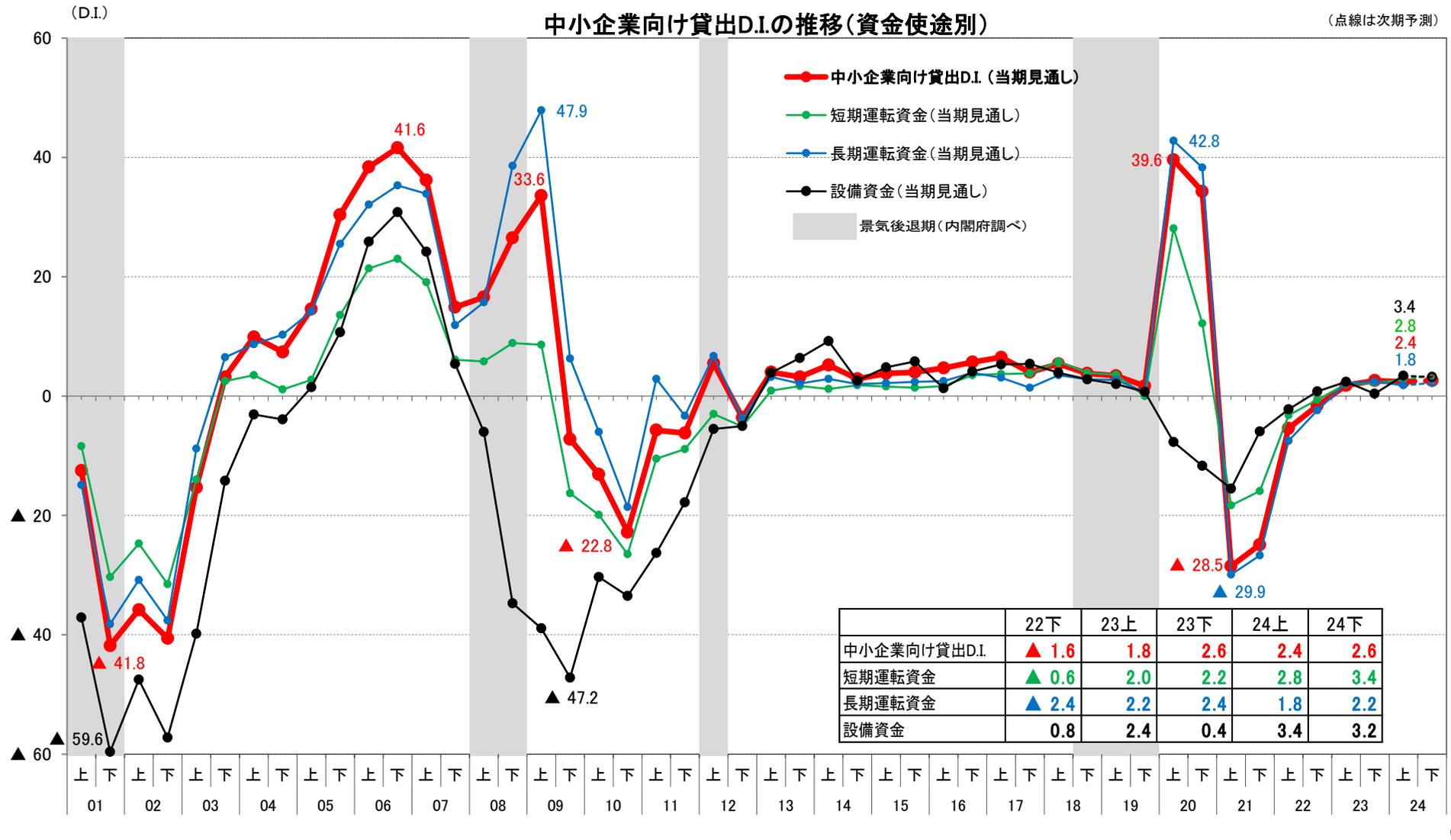
(注) D.I. = (「増加」と回答した金融機関の割合 + 0.5 × 「やや増加」と回答した金融機関の割合) - (「減少」と回答した金融機関の割合 + 0.5 × 「やや減少」と回答した金融機関の割合)。
前年同期比での増減見通し。

(注) 各地域別の集計は、都市銀行の回答は含まず、以下の都道府県に本店を構える金融機関の回答を集計したもの。

- 東北・北海道【31/33】: 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 - 関東甲信越【83/86】: 新潟、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
 - 東海・北陸【46/49】: 静岡、愛知、岐阜、三重、富山、石川、福井
 - 近畿【34/37】: 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
 - 中国【19/20】: 鳥取、島根、岡山、広島、山口
 - 四国【15/15】: 香川、徳島、高知、愛媛
 - 九州・沖縄【25/27】: 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
- (注) 【 】内の数字は、回答金融機関数／調査対象機関数。

1. 中小企業向け貸出の動向について

- ・中小企業向け貸出D.I.は、横ばい、3期連続でプラスとなった。次期は横ばいの見込み。
- ・資金使途別にみると、短期運転資金及び長期運転資金は横ばい、設備資金はやや上昇。

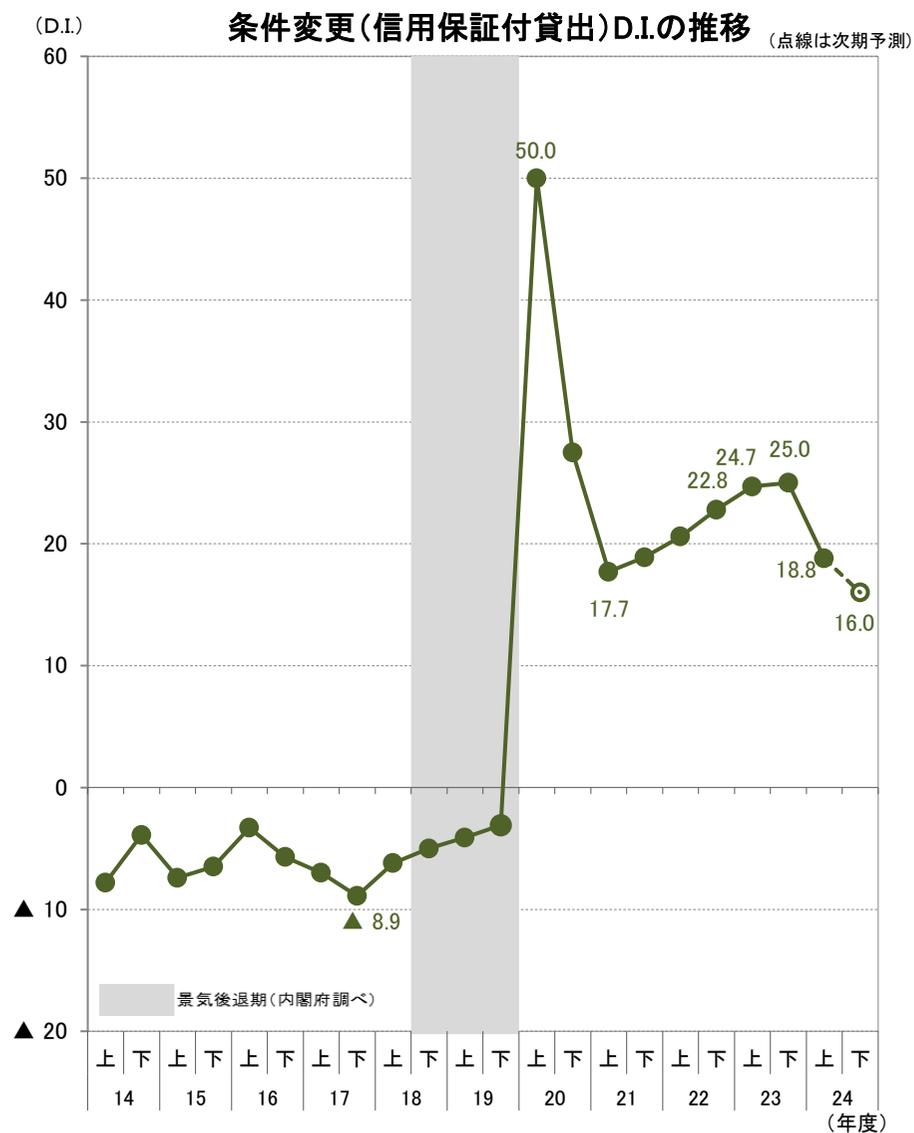
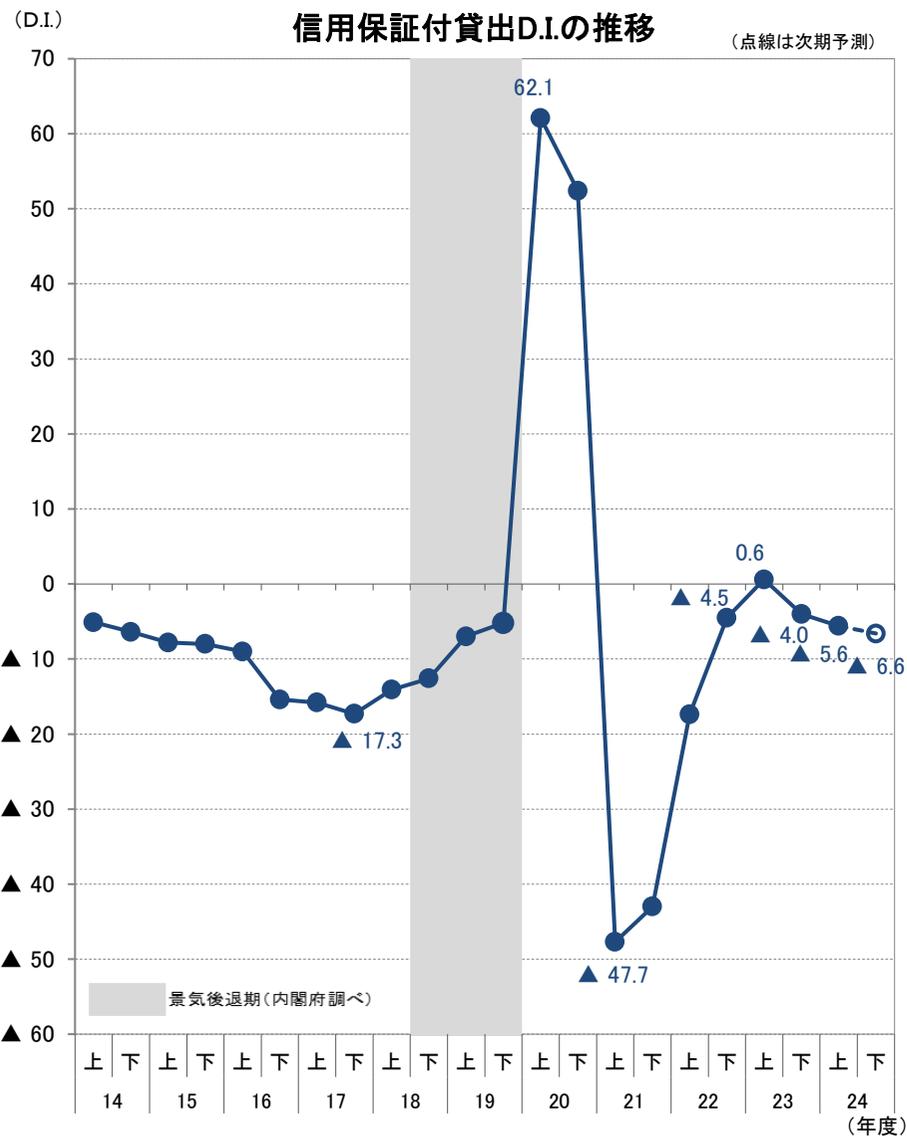


(注1) 2007年度下期以前の調査については、サンプリング方法が現在と異なるため、時系列の比較には留意が必要である。

(注2) 2012年度上期以前の調査に係るD.I.の算出については、「増加」と回答した金融機関の割合から「減少」と回答した金融機関の割合を引いて算出しているため、時系列の比較には留意が必要である。

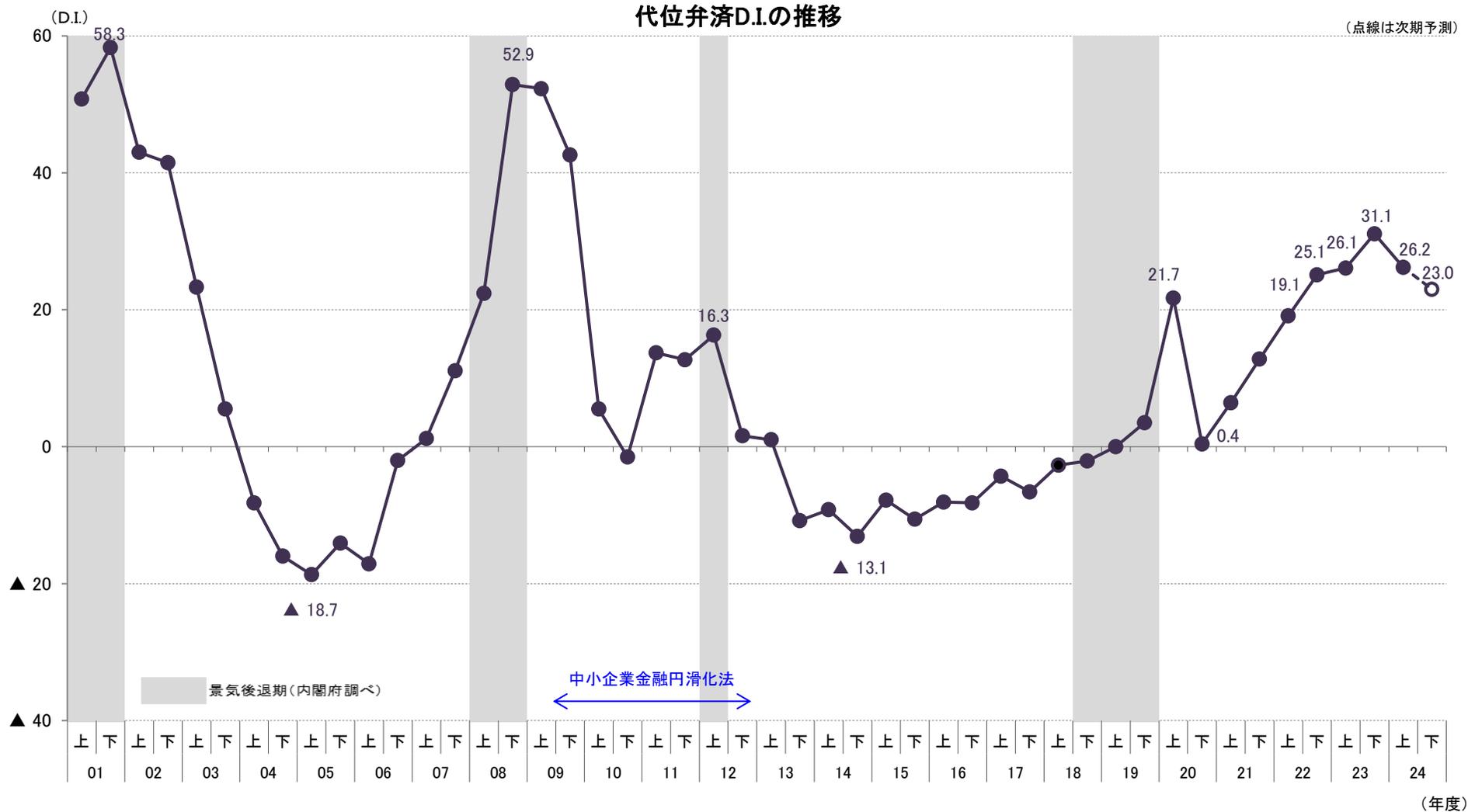
2. 信用保証付貸出の動向について

- ・信用保証付貸出D.I.は、やや低下し、2期連続でマイナスとなった。次期は更に低下する見込み。
- ・信用保証付貸出における条件変更D.I.は、低下したものの、9期連続でプラスとなった。次期は更に低下する見込み。



3. 代位弁済の動向について

・代位弁済D.I.は、やや低下したものの、10期連続でプラスとなった。次期は更に低下する見込み。



(注1) 2007年度下期以前の調査については、サンプリング方法が現在と異なるため、時系列の比較には留意が必要である。

(注2) 2012年度上期以前の調査に係るD.I.の算出については、「増加」と回答した金融機関の割合から「減少」と回答した金融機関の割合を引いて算出しているため、時系列の比較には留意が必要である。

特別調査 アフターコロナにおける信用保証付貸出の取組み等について

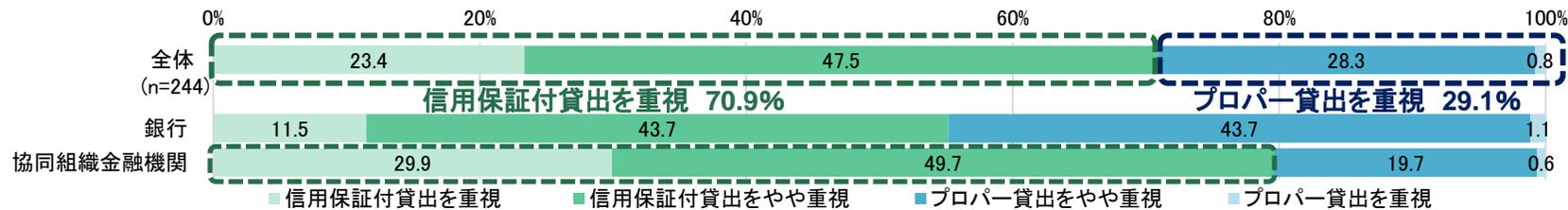
1. 今後の中小企業向け貸出の取組方針等について

- ・今後の中小企業向け貸出の取組方針については、「信用保証付貸出を重視」と回答した割合が70.9%となっており、金融機関業態別にみると、協同組織金融機関では約8割となっている。
- ・信用保証付貸出を重視する理由については、「小規模企業が多いため」(60.1%)が最も多く、次いで「取引先の業況が依然厳しいため」(59.0%)となっている。
- ・プロパー貸出を重視する理由については、「事業性評価による貸出を進めるため」(59.2%)が最も多く、次いで「自機関の収益性を確保するため」(42.3%)となっている。

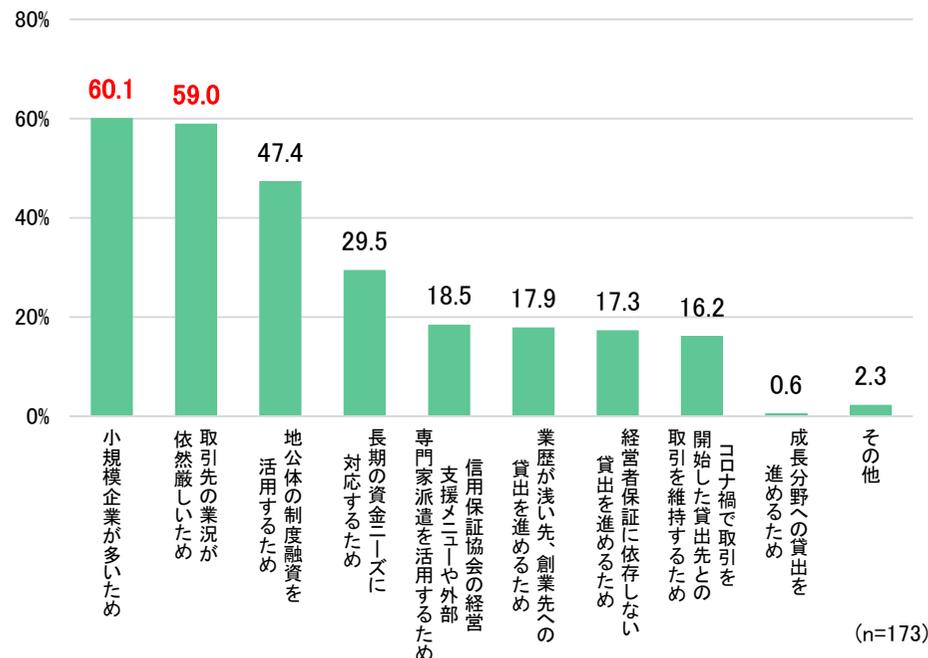
※「信用保証付貸出を重視」および「プロパー貸出を重視」は、それぞれの「重視」と「やや重視」の合計

(注1) 銀行：都市銀行、地方銀行及び第二地方銀行（以下、同じ。）
協同組織金融機関：信用金庫及び信用組合（以下、同じ。）

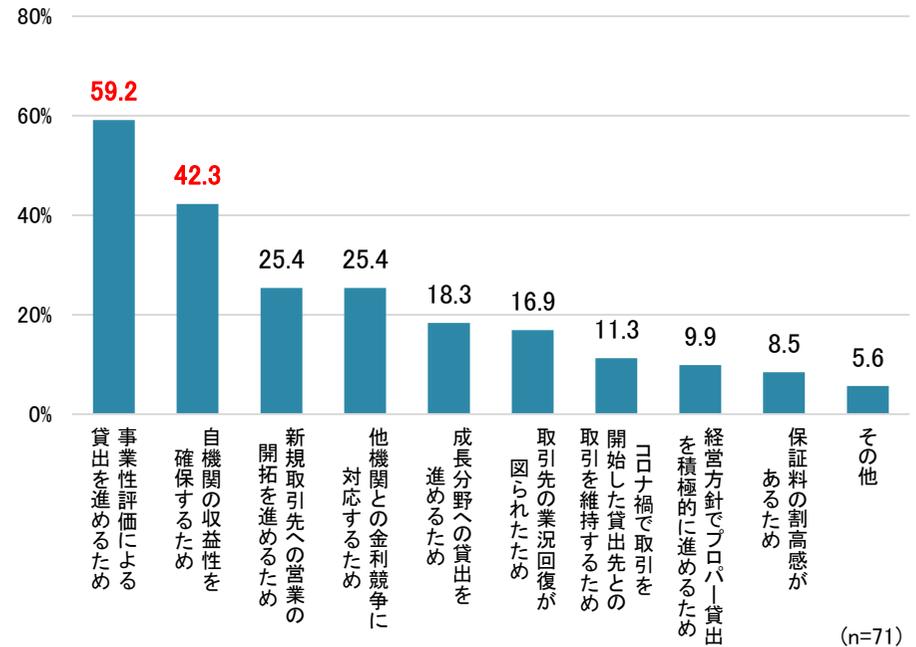
(1) 今後の中小企業向け貸出の取組方針について



(2) 信用保証付貸出を重視する理由について



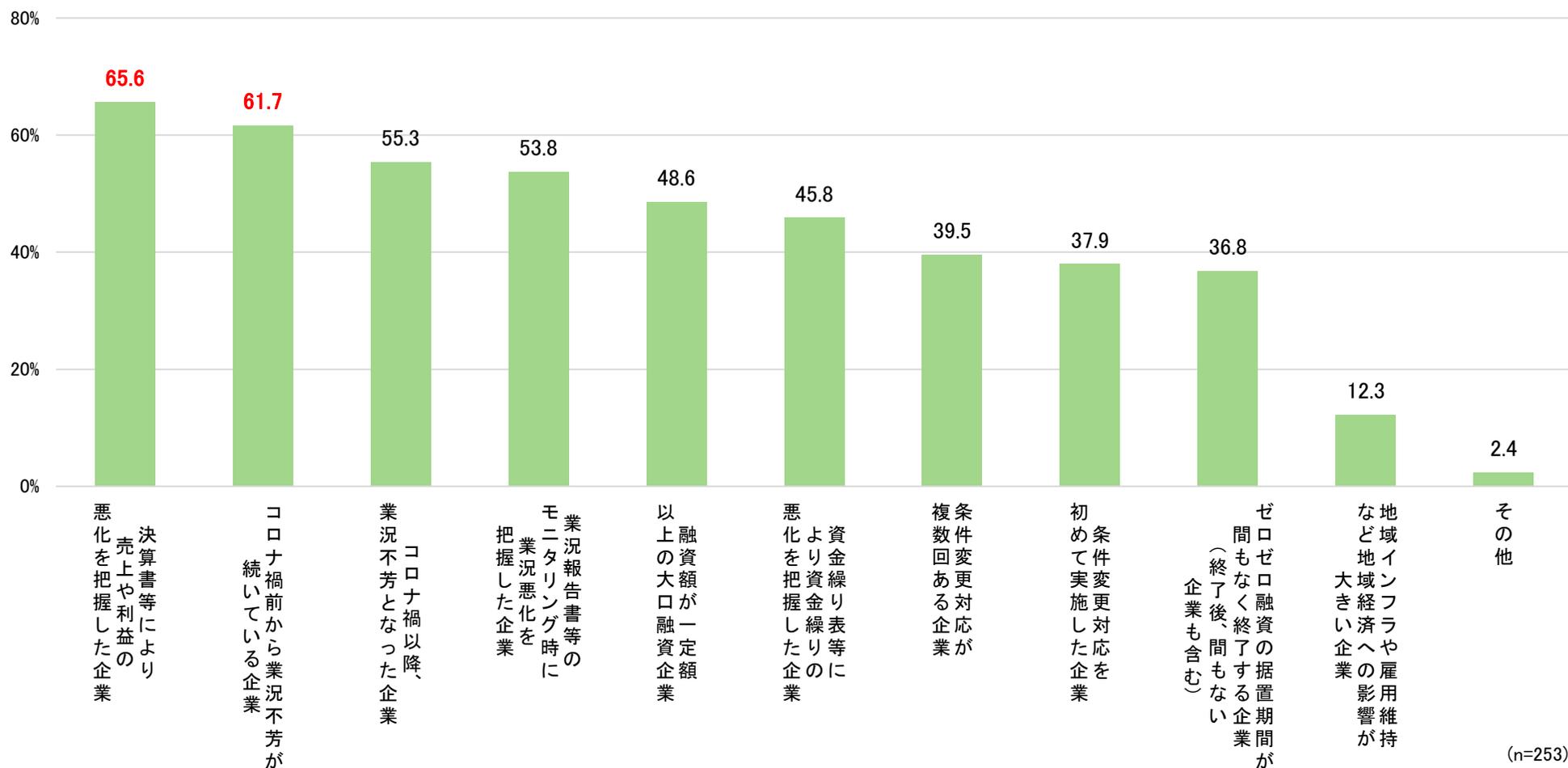
(3) プロパー貸出を重視する理由について



(注2) (2) (3)は複数回答(3つまで回答可)のため、合計は100%を超える。

2. 経営課題の早期把握・対応を行うことが多い信用保証付貸出先

・経営課題の早期把握・対応を行うことが多い信用保証付貸出先については、「決算書等により売上や利益の悪化を把握した企業」(65.6%)が最も多く、次いで「コロナ禍前から業況不芳が続いている企業」(61.7%)となっている。



(注)複数回答(いくつでも)のため、合計は100%を超える。

2. 経営課題の早期把握・対応を行うことが多い信用保証付貸出先【特徴的な取組み】

・経営課題の早期把握・対応を行うことが多い信用保証付貸出先への対応について、各金融機関の特徴的な取組みは以下の通り。

(注1) ご回答いただいたアンケート内容の一部を掲載。

(注2) 表現・平仄を揃えるため、文章一部加工。

銀行

- ・審査部内に専担チームを設立し、地域インフラかつ大口融資企業が多い業種について経営改善指導を行う等、重点的にフォローしている。
- ・経営支援ターゲット先を定め、プッシュ型の経営支援をコンサルティング契約を締結して伴走支援形式にて実行中。
- ・初回条件変更(プロパーあり)先については決裁区分を上げており、本部目線の気付きを営業店と共有している。初回条件変更した翌月には、本部集計した後にリスト化し、外部機関の活用等の経営課題への対応について検討している。
- ・保証協会のサポート会議を活用し、低コストで経営改善計画策定支援を実施。
- ・中小企業活性化協議会へトレーニー派遣した社員を経営改善・事業再生支援の専担部署に配置しており、外部支援機関との連携も踏まえた経営改善サポート態勢を構築している。

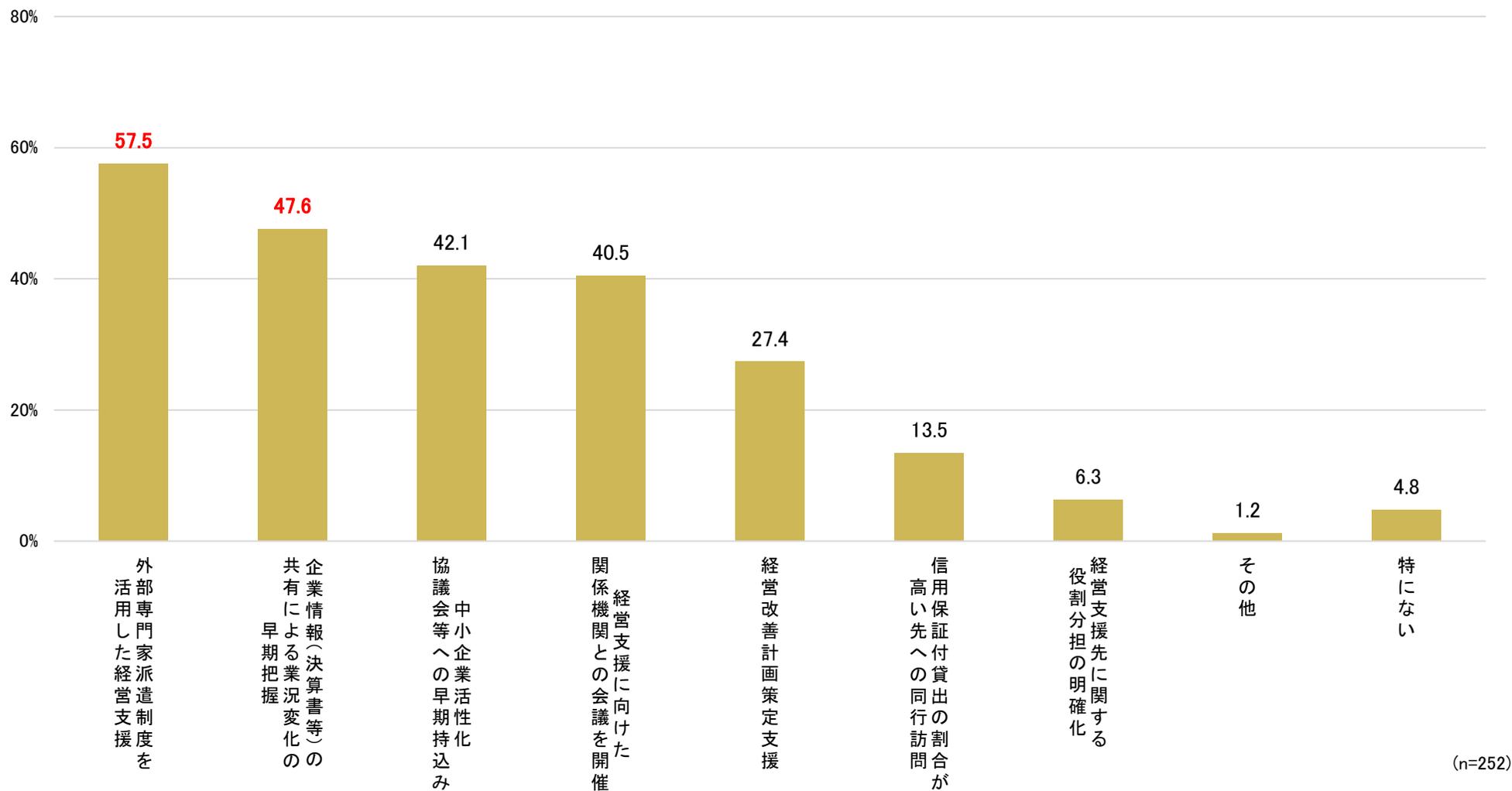
協同組織金融機関

- ・信用保証付にかかわらず、全貸出先に対する実権者との対面対話を最優先に活動。その中で個々企業における実情を適切に把握したうえで、本部関連部と連携し、経営課題解決に向け取組んでいる。重点施策は事業承継、先導的人材マッチング、販路開拓。
- ・信用保証協会の専門家派遣事業等の活用により、経営改善支援や本業支援について取組んでいる。
- ・信用保証協会の経営診断サービスによる経営サポート制度を活用して、業況低調先への資金繰り支援や、業況改善に向けた取組みを実施している。
- ・信用保証協会を通じて中小企業活性化協議会を介した経営改善支援を金融団で実施。

※その他、営業店と本部が連携した経営課題の把握・ソリューションの提供、定期的なモニタリング・継続的なフォローといった回答も多く見られました。

3. 信用保証協会と連携した主な取組み

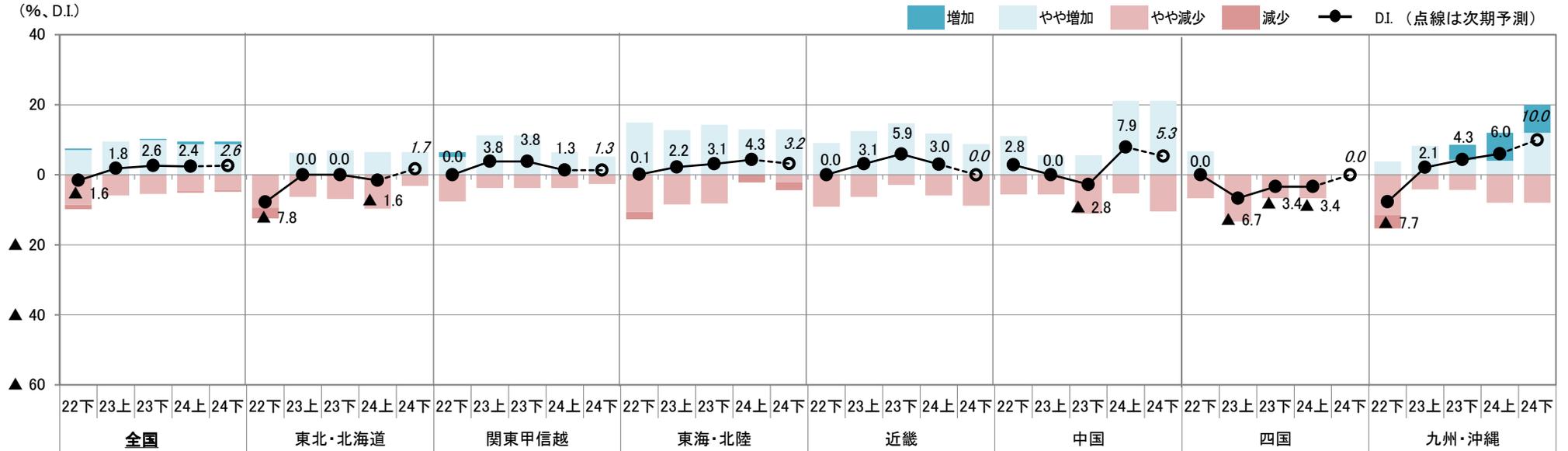
・信用保証付貸出先の経営課題を早期に把握し、対応していくために、信用保証協会と連携した主な取組みについては、「外部専門家派遣制度を活用した経営支援」(57.5%)が最も多く、次いで「企業情報の共有による業況変化の早期把握」(47.6%)となっている。



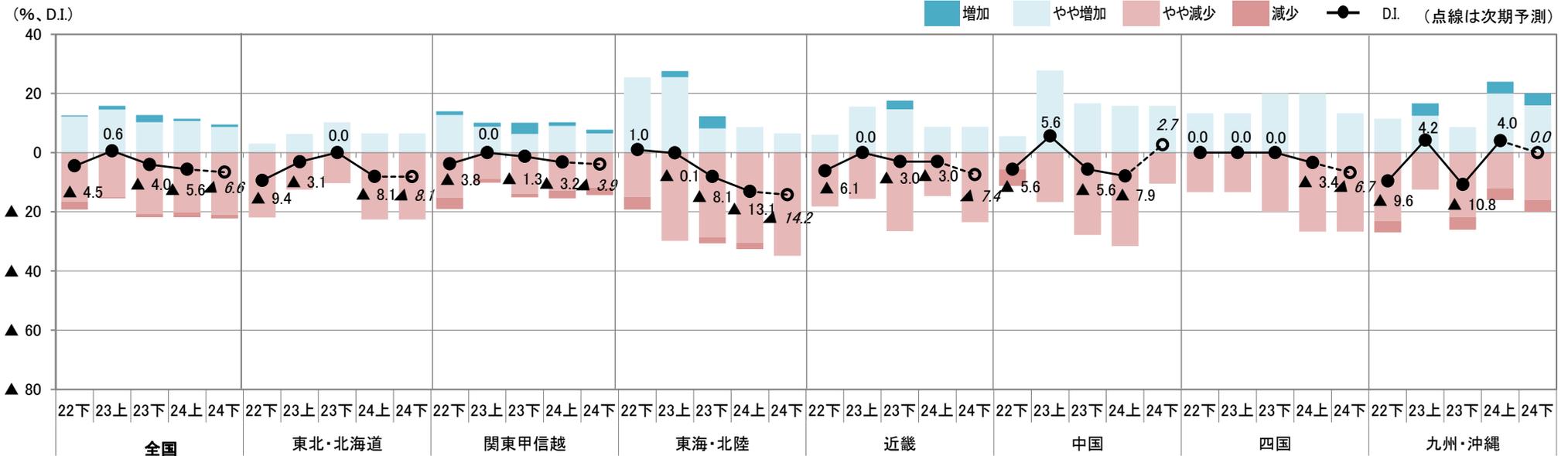
(注)複数回答(3つまで回答可)のため、合計は100%を超える。

参考編

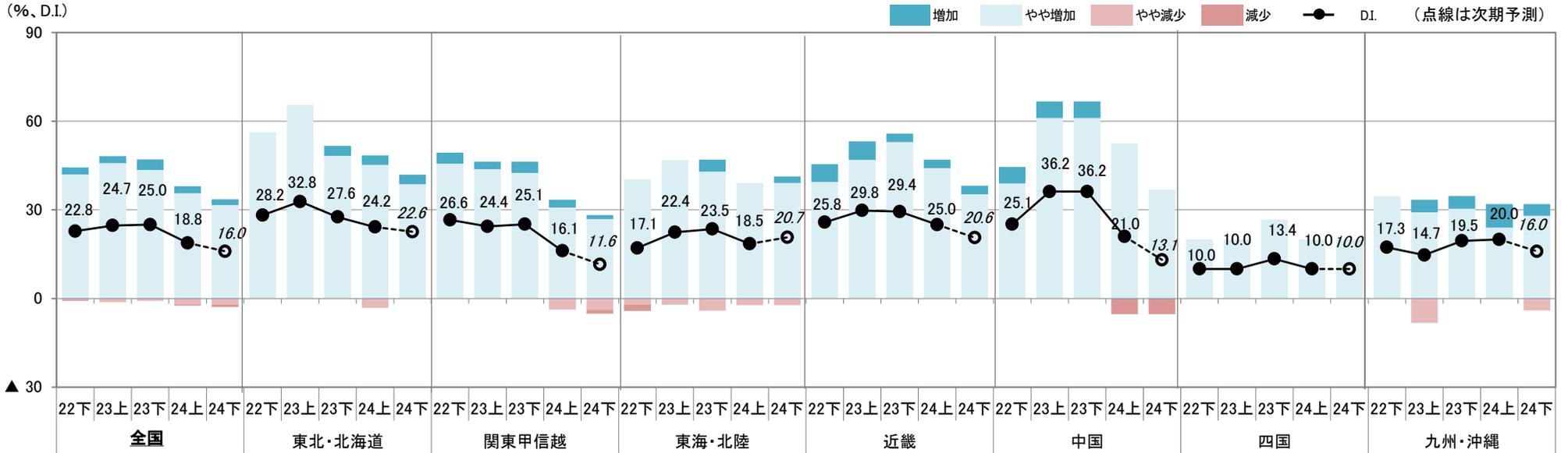
1. 中小企業向け貸出D.I.の推移【地域別】



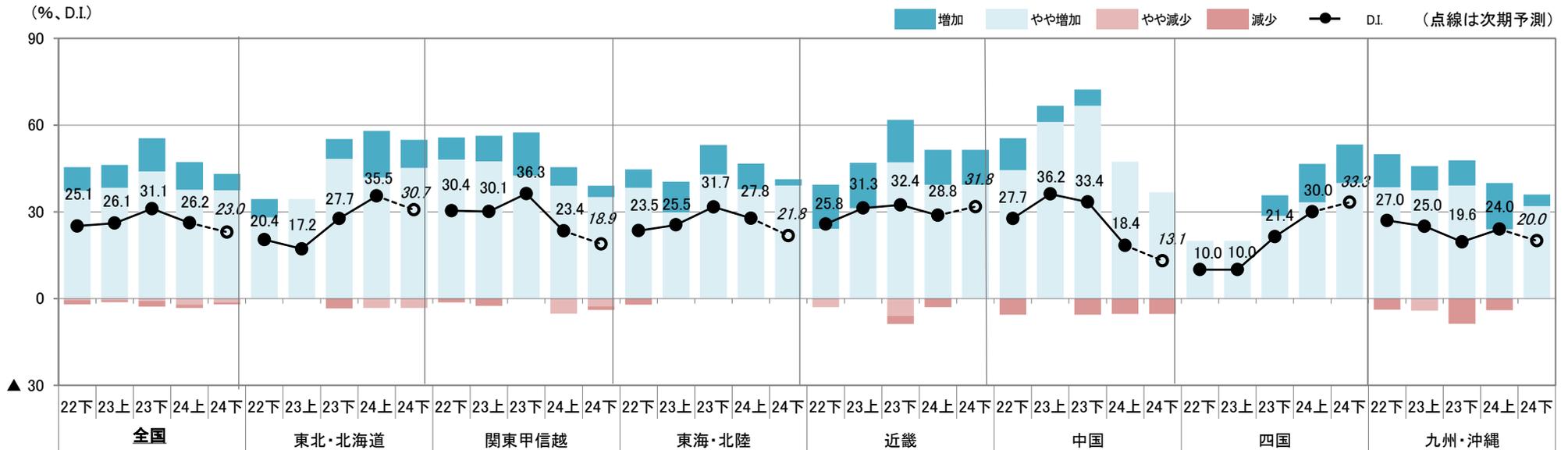
2. 信用保証付貸出D.I.の推移【地域別】



3. 条件変更(信用保証付貸出)D.I.の推移【地域別】



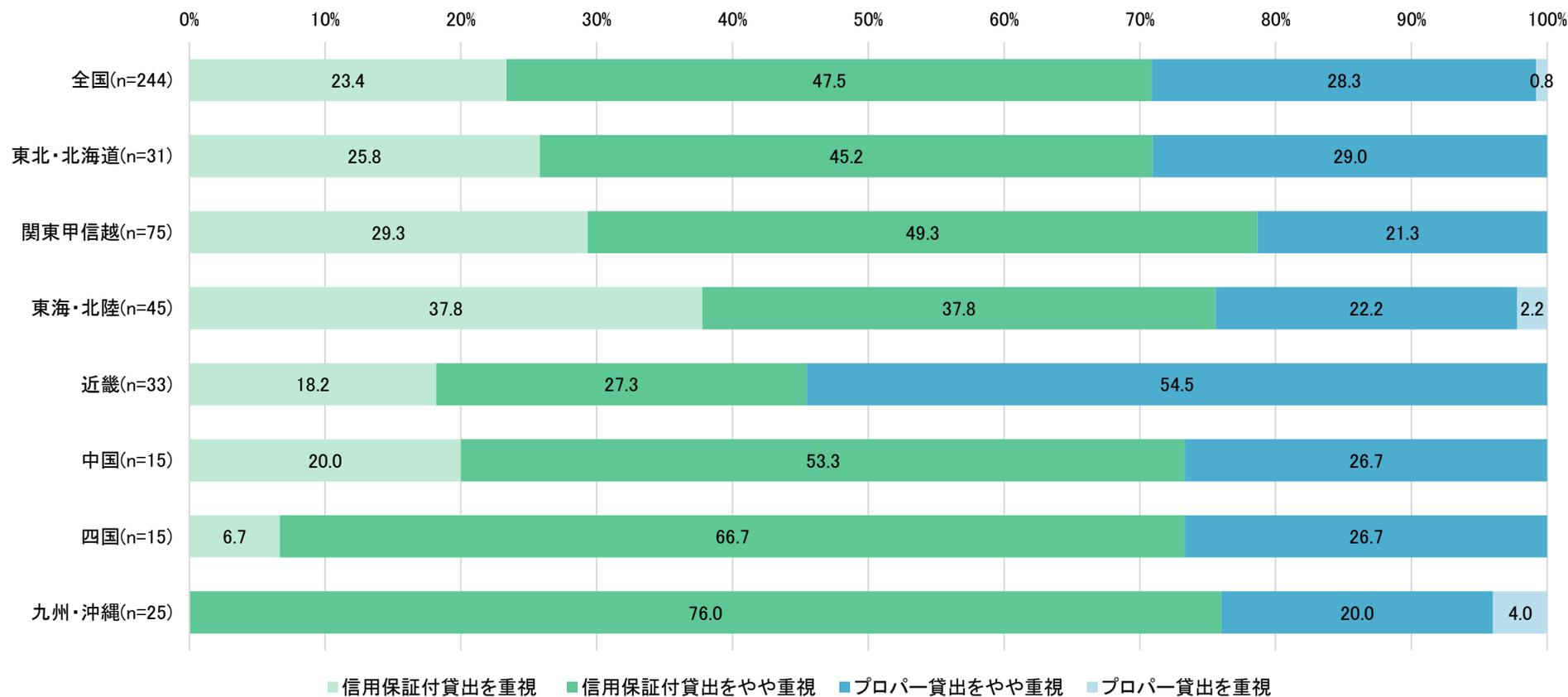
4. 代位弁済D.I.の推移【地域別】



特別調査 アフターコロナにおける信用保証付貸出の取組み等について

1. 今後の中小企業向け貸出の取組方針等について【地域別】

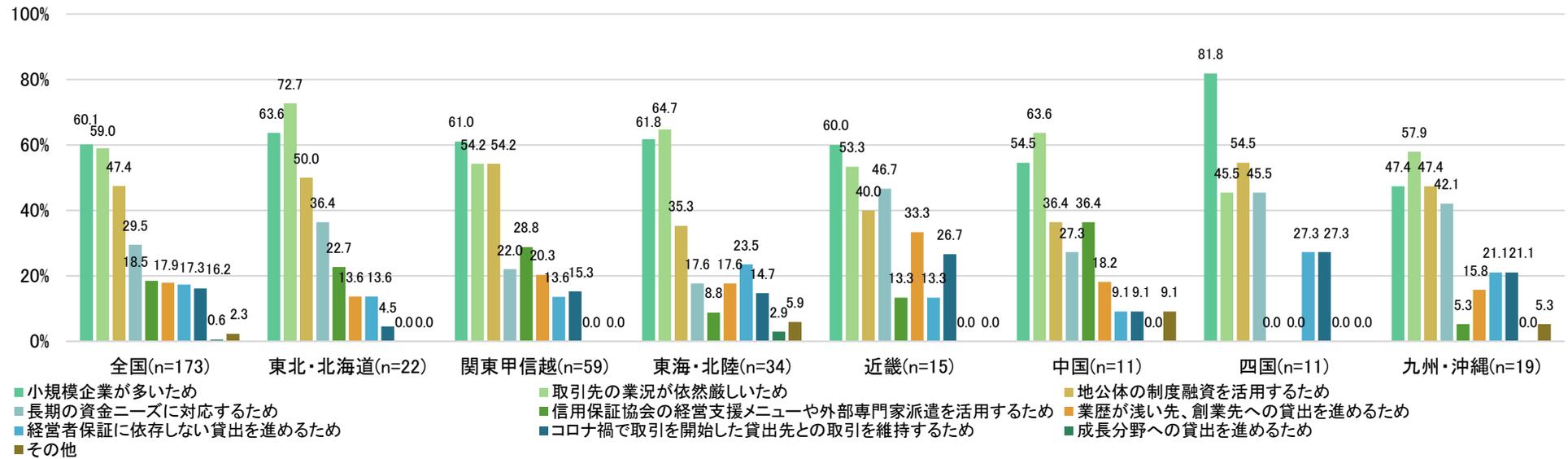
(1) 今後の中小企業向け貸出の取組方針について



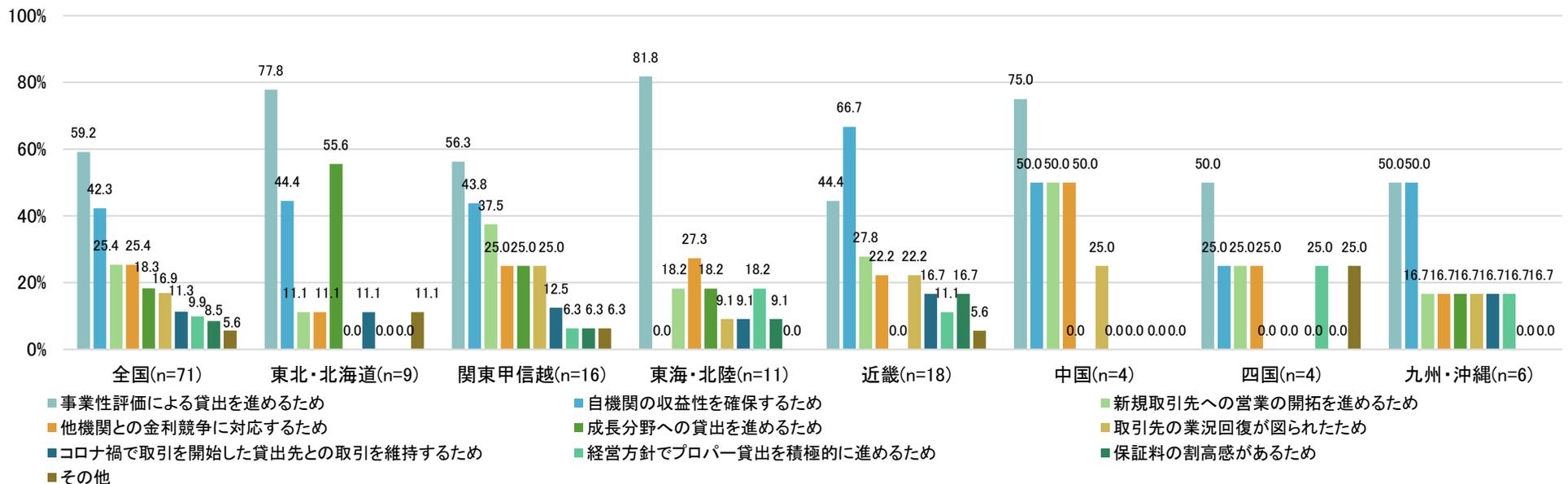
特別調査 アフターコロナにおける信用保証付貸出の取組み等について

1. 今後の中小企業向け貸出の取組方針等について【地域別】

(2) 信用保証付貸出を重視する理由について



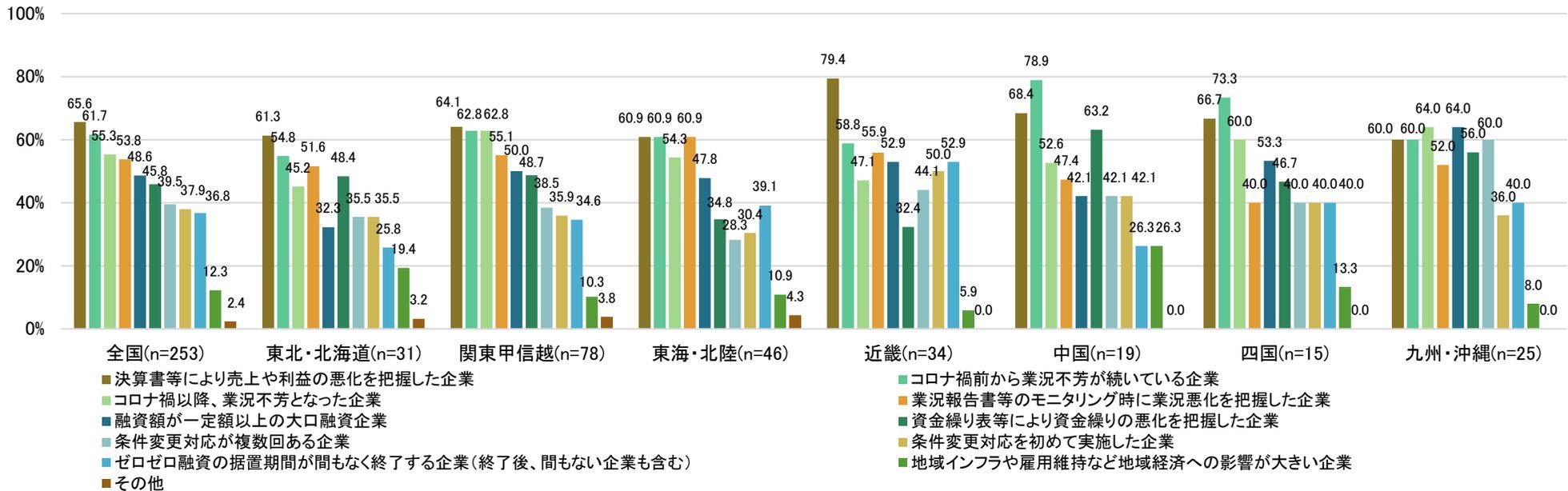
(3) プロパー貸出を重視する理由について



(注) (2) (3)は複数回答(3つまで回答可)のため、合計は100%を超える。

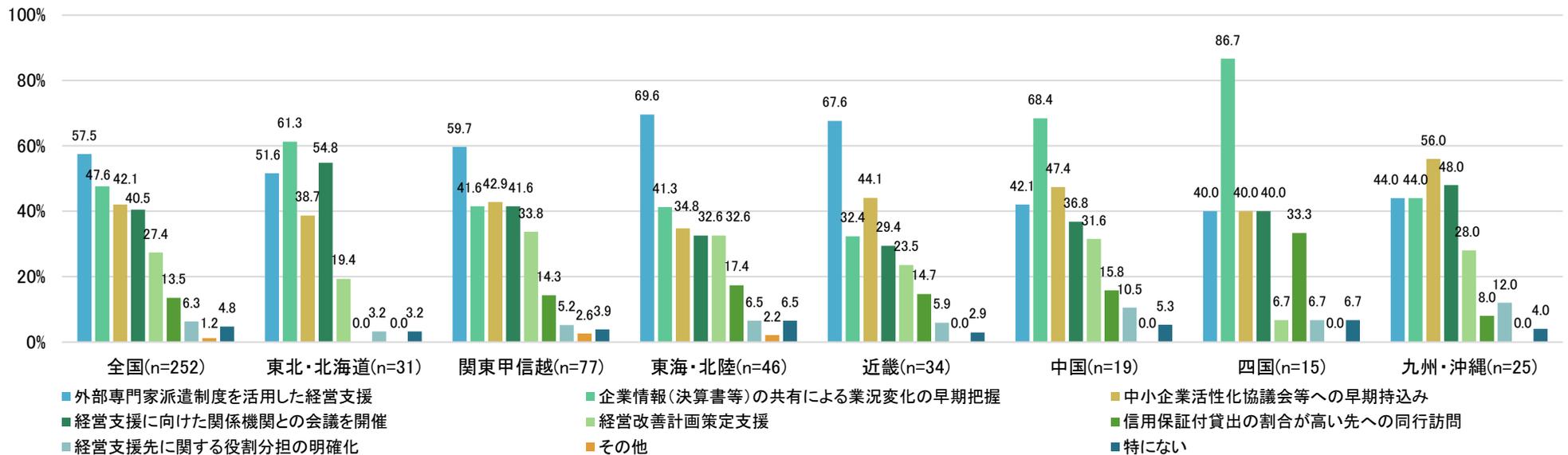
特別調査 アフターコロナにおける信用保証付貸出の取組み等について

2. 経営課題の早期把握・対応を行うことが多い信用保証付貸出先【地域別】



(注)複数回答(いくつでも)のため、合計は100%を超える。

3. 信用保証協会と連携した主な取組み【地域別】



(注)複数回答(3つまで回答可)のため、合計は100%を超える。